

「やればできるようになることを実感させられる」全く新しいドリル学習支援が玉野市の中学校で全校規模で始まる やる気のでる地域教育研究支援システムの構築

岡山大学 教育学部
准教授 寺澤孝文

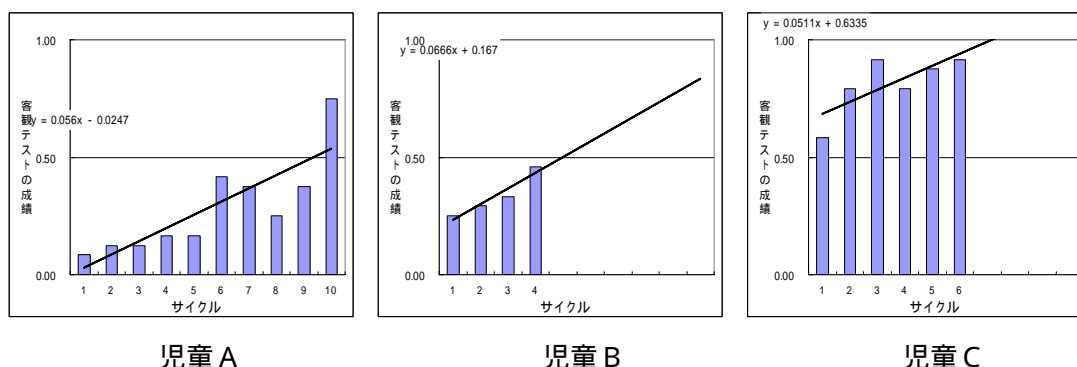
大学が行う公立小中学校の教育支援に、地元企業から地域貢献の名目で出資を得て、経済的に自立した教育研究支援体制を構築することを目指しています。

背景

これまでの一連の研究により、一般の教育場面で用いられている学習教材を使い、その学習とテストスケジュールを制御することにより、従来想像できなかった精度で、子どもの学習到達度が個別に描き出せるようになってきています。例えば、小学生を対象が漢字ドリルをわずか 2 週間程度行った実験で、下のように客観テストの成績の変化を個別に描き出すことが可能になり、さらに個別に描き出された到達度の変化を各児童へフィードバックする支援が実際に可能になりました。



ドリル学習の様子（岡山市内の小学校での実践）



この研究は、最新の記憶研究とコンピュータを活用した新しいスケジューリング原理に基づき、10年以上の歳月をかけてようやく実用レベルになってきたものです（これまでに科研の基盤研究 A,B などの助成を受けているほか、(株)ベネッセコーポレーション様など、

複数の企業と共同研究を進めています。また、基本技術に関しては、基本特許の登録も完了しています。

学習意欲を向上させる新しい教育支援が可能に

学校現場では、子どもの学習意欲の低下が大きな問題とされてきています。その状況を実質的に改善できる具体的な方策はこれまでなかったといえます。それに対して、我々の研究では、「やってもできない」と感じていた、学習に対する子どもの意識を、図のようなデータをフィードバックすることで、「やればできるから、継続して勉強しよう」と変化させられる可能性を示す実証データも得られ始めています。やってもなかなか自覚できない学習効果を客観的なデータとしてフィードバックできることは、学習意欲の向上に必ずや資するものといえます。

平成 18 年度より、一般の場で成果を発表し始めたところ、**このような支援を学校単位で実施したいという要望が、複数の学校から寄せられ始めています（平成 19 年 3 月末の時点で 6 つの小中学校）**。これ自体は非常にありがたいことですが、このあと説明する困った問題が出てきています。

社会科学のデータセンターの構築

教育的な意義がある一方で、学術研究に対しては、より大きな意義が予想されます。上記のような教育支援を目指している研究プロジェクトはアメリカにもありますが（CRESST と呼ばれるプロジェクトなど）、困難な問題があり、先に述べた具体的な支援にまでは全く結びついていません。つまり、現時点でこのような研究を実施できるのは世界の中でも岡大の寺澤研究室のみです。この学習支援では、子ども一人について数万から数十万、将来的には数千万という学習データが収集され、そこから学習の到達度が計算され、さらにそのデータは全て時系列条件が制御されたデータになります。つまり、得られるデータは学術の領域においてもこれまでにないデータであり、それを研究者間で共有することで社会科学の研究は飛躍的に発展すると考えられます。その**データセンターの構築を将来的に目指しています**。子どもの学習データなどを収集し、それを活用することは、学術研究においても、説明しきれないほどの可能性をはらんでいることは確かです。この研究は、学術的にも新たな可能性を秘めていますが、研究としてもまだ始まったばかりであり、研究の後継者の育成のほか学術的な基盤を構築する責務もあります。

予想以上に強い学校からの要請

このような研究成果は、**子どもは一般の教育現場で、あえてアピールしてまいりませんでした**。それは、学校現場でこのようなデータが必要とされることは、当初より予想できていたことであり、その要請に応えつつ研究基盤を作ることは当面は難しいと判断していたことによります。ただ、ある程度、システムの自動化することができれば、実践の場面において、研究成果を活用していただくことができると考え、システムの自動化にかなりの力を向けてまいりました。昨年度、国の比較的大きな助成（基盤研究 A）により、大規模なサービスに対応する処理の流れが作れたことを受け、わずかですがアピールを始めました。

本来は、システムとそれになう人材がそろったところで、大規模な支援を進めていくべきところですが、学校現場の要請が、予想以上に強く、また早い広がりを見せているため、現状のシステムで可能な範囲で支援の規模を拡大せざるを得ない状況になってまいりました。

支援の要請をいただいている学校の中には、この支援に必要となる経費を、保護者から集金してでも導入したいといただいている学校や、校長の裁量で使える20万円ほどの予算で補って実施してもらいたいといただいている学校が出てきており、どうにかしなければいけないという思いで、結局、実践レベルに踏み込むことに腹をくくった次第です。

岡山大学にある既存のシステムとペーパー教材を使えば、数百人程度の支援は可能であり、現在、さらに安定したシステムへ移行するため大規模な国の助成に応募しているところでもありますが、現在支援を要望されている学校だけでも、対象者は千人を超え、経費は研究費のレベルでは十分まかなえない状況が目に見えています。恒常的に、用紙やプリンターなどの消耗品費や、レーザープリンターとスキャナなどの機器の減価償却費、データ整理の人件費の類の費用を準備しなければ動けない状況になっています。

地元企業様への提案

現在、最小限必要となる経費だけでも、どうにかしてまかなう方策を検討している状況です。

この支援は研究としての側面もありますから、国の助成（科研）などはもちろん、学長裁量経費等、学内外の助成に申請していくことで、今年度中の支援はどうかまかなえるようにしたいと考えています。ただ、毎年度そのような経費を得ることは難しく、支援校が増えるほど経費も必要となっていきます。**研究費という形以外で、全国の小中学校を視野に、恒常的に費用を工面できる方法を考えなければなりません。**

そこで、地元の企業様に、地元の公立小中学校で行うこの教育支援に、ご賛同いただき、資金的なサポートを募る方向で動くことにいたしました。ただ、単なる寄付的なものではなく、企業様にとっても、おそらくメリットがあるような方策を考えております。現在計画している学習支援では、対象校の子どもが毎日学習する教材は、全て、大学で子ども一人ひとり用に個別にアレンジした教材を用います。具体的には、1日あたり、数枚程度、A4の用紙に学習内容を印刷して、それを子どもは毎日見て学習をし、その反応を全て回収して分析にまわします。

例えば、その教材用紙の片隅にでも、賛同を得られる企業様の企業名やロゴなどを、「この教材は、**様のご支援を受けて作成されています**」といった形で印刷し、配布することを考えております。**年間を通じて、毎日必ず子どもが何度も目にするものであり、また子どもは各家庭に持ち帰って自宅学習をすることが多くなるはずですので、企業イメージはもとより、地元の子どもの教育支援を、賛同いただいた企業が担っていることを、まさに目に見える形で示すことができる地域貢献にもなると推察いたします。**

また、学術的にこの研究は、日本はもちろん、世界的にも全く新しい学問領域を作り出すものと考えております。最初の個別のグラフは、簡単に得られると考えられがちですが、世界でもこのようなデータを出せる研究は存在していませんし、当面それは不可能だと考

えられます。その意味で、**世界を先導する研究基盤を構築する手助けにもなるという認識もお持ちいただけるとさらにありがたく存じます。**

なにとぞその真意をおくみ取りいただき、ご助力いただければ幸いに存じます。

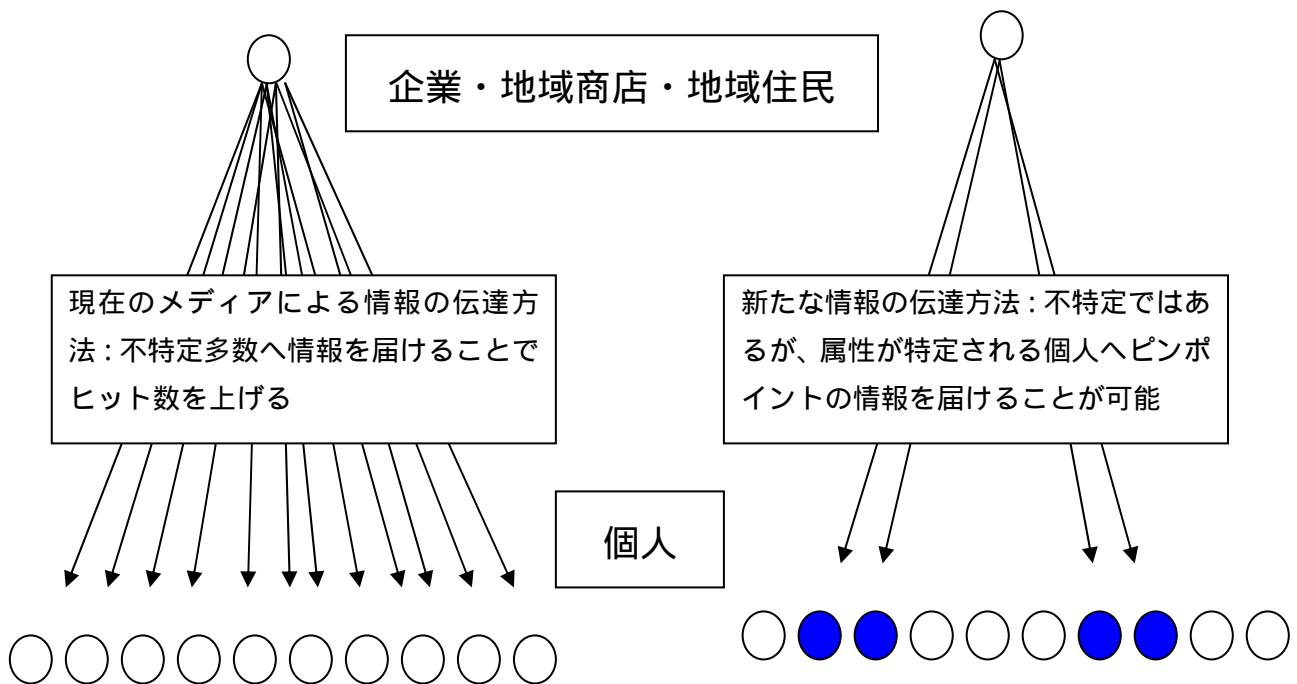
平成 19 年 6 月 27 日

(連絡先)

〒700-8530 岡山市津島中 3-1-1 岡山大学教育学部 寺澤孝文 研究室

FAX: 086-251-7755 (教育学部共用)

このドリルによる情報の伝達方法の特徴



参考までに、既に、玉野市の中学校での実践で配布しはじめているドリル学習帳のサンプルをお付けします。最初のページ、および、最後の2ページは、大学や企業から、個々の家庭へ情報を直接伝達するページとして機能していることがお分かりいただけると幸いです。

従来のように、ホームページへ掲載するのみのアピールと違い、地域の住民の属性にあった形で、必要な情報を提供すること可能になります。

それが可能になっているのは、個々の子どもに学習データを個別にフィードバックする技術がマイクロステップ計測により作られたことによります。このような新たなメディアとしての機能にご関心をお寄せいただき、ご協力をいただければ幸いです。

やる気向上プロジェクト玉学！

漢字のよみ学習帳

番号：20070001 氏名：1年A組担任

これは、第01サイクルの
01日目の学習です

まず今日の学習帳の番号を確認してください。表紙をめくると熟語や文章と、その読みが出てきます。左側の漢字らんのうち、「」の漢字を含む言葉を自分は何のくらい読めるか、下の基準で考えて、当てはまる番号のにチェックを入れていってください。

(言葉の読みに対する自分の実力の評価基準)

| | | | |
|-------------------------------|-----------|--------------------------|-------|
| 全然だめ (もっとも勉強をしないといけない) と思ったら | ---- 0番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |
| だめ (もっと勉強をしないといけない) と思ったら | ----- 1番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |
| もう少し (もうちょっと勉強しないといけない) と思ったら | ----- 2番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |
| よい (完璧でもう勉強しなくても大丈夫) と思ったら | ----- 3番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |

支援者からのメッセージ (No.5): 岡山大学 教育学部長 高橋香代教授より

玉中のみなさん、元気ですか！

みなさん、「勉強」は好きですか。
「勉強」という言葉を使うと、なんだかイヤイヤしているという感じがしますね。でも、もし自分のペースで学ぶことが出来たら、もっと楽しいかも…。

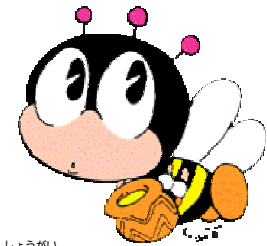
そこで寺澤先生の「漢字のよみ学習ドリル」の出番です。

ゲーム感覚でレベルアップ！

「力がついてきた！」という自信が、もっと学ぼうとする意欲を育てます。

岡山大学教育学部は、そんなみなさんの

<やる気向上プロジェクト玉学>を応援しています。



マナビィは、生涯学習の「学び」とミツバチ「bee」を合わせて名付けられました。学ぶことが大好きなマナビィには、「学」という字の頭に角が3本あるように、触覚が3本あります。「まなびピア」では、故石ノ森章太郎さんデザインによる生涯学習のマスクット「マナビィ」が活躍しています。

保護者の皆様

岡山大学教育学部は、地域の教育実践研究の中核として、今回のドリル学習など先進的な教育支援を広く推進しています。このドリル学習は、教育学部の寺澤孝文准教授が開発されたもので、お子さま一人ひとりの理解度・進行度がグラフに描き出されるようにできています。

このドリル学習支援が、お子さまの学力とやる気の向上に役立つことを願っております。



岡山大学教育学部長 高橋香代

このドリル教材の作成は、岡山大学の経費によってまかなわれています。

やる気向上プロジェクト玉学！

漢字のよみ学習帳

番号：20070001 氏名：1年A組担任

これは、第01サイクルの
03日目の学習です

まず今日の学習帳の番号を確認してください。表紙をめくると熟語や文章と、その読みが出てきます。左側の漢字らんのうち、「 」の漢字を含む言葉を自分は何のくらい読めるか、下の基準で考えて、当てはまる番号の にチェックを入れていってください。

(言葉の読みに対する自分の実力の評価基準)

- 全然だめ (もっともっと勉強をしないといけない) と思ったら ---- 0番の にチェック
- だめ (もっと勉強をしないといけない) と思ったら ----- 1番の にチェック
- もう少し (もうちょっと勉強しないといけない) と思ったら ----- 2番の にチェック
- よい (完璧でもう勉強しなくても大丈夫) と思ったら ----- 3番の にチェック

支援者からのメッセージ (No.7): 岡山大学 ホームページ より寺澤が抜粋

今日のメッセージは、岡山大学からご家族のみなさんへのご案内です。

今日は、岡山大学が地域と連携して開設している、地域連携講座のお知らせをします。ちょうど、6月末が申し込みの締切日になっている講座(玉野市民成人教養講座「医療の進歩と健康づくり」)がありましたので、もう一つの講座と一緒にこの下に掲載しました。

「医療の進歩と健康づくり」の講座は、日比中学校の近くにあるミネルバという生涯学習センターで開催されるようです。受講料がかかりますが、せっかくお近くであるので、受講してみたいかがでしょうか。

| 講座名 | 講座の概要 | 募集期間 | 開催期間 | 曜日 | 開講時間 | 受講料 | 受講対象者 | 募集人数 | 問い合わせ先 |
|-----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------|------------|---------|-------------|--------|--------|------|----------------------------------------------------------------------------|
| 岡山県生涯学習大学 大学院コース 生涯学習とまちづくり | 岡山県が主催する生涯学習大学の講座を岡山大学が担当して開講します。生涯学習の指導やボランティア活動のために必要な基礎的な事項を学びます。 | 9月20日まで | 9月1日～11月 | 土 | 10:00～15:00 | 2,000円 | 岡山県民の方 | 30名 | 学務部学務企画課 (086-251-7186) |
| 玉野市民成人教養講座 「医療の進歩と健康づくり」 | 近年の医療の進歩は目覚ましいものがあります。そこで、本講座では、一般市民を対象として生涯学習の機会を提供し、病気全般に対する知識・予防・対策についての知識を深め、健康維持・増進に資すること目的としています。 | 6月10日～6月30日 | 7月26日～8月2日 | 火、水、木、金 | 10:00～11:30 | 3,000円 | 玉野市民の方 | 60名 | 玉野市生涯学習センター(ミネルバ) (0863-83-9200) 医歯薬学総合研究科等 総務課企画係 (086-235-6762) |

(岡山大学ホームページより：寺澤が若干変更)

なお、公開講座などのお知らせは、岡山大学のホームページ (<http://www.okayama-u.ac.jp/>) を開き、「岡山大学を活用する」の項目の中に、「公開講座案内」というページがあります。そちらにたくさん掲載されています。

このドリル教材の作成は、岡山大学の経費によってまかなわれています。



やる気向上プロジェクト玉学！

漢字のよみ学習帳

番号：20070001

氏名：1年A組担任

これは、第01サイクルの
04日目の学習です

まず今日の学習帳の番号を確認してください。表紙をめくると熟語や文章と、その読みが出てきます。左側の漢字らんのうち、「」の漢字を含む言葉を自分は何のくらい読めるか、下の基準で考えて、当てはまる番号のにチェックを入れていってください。

(言葉の読みに対する自分の実力の評価基準)

| | | | |
|--------------------------------|-----------|--------------------------|-------|
| 全然だめ (もっともっと勉強をしないといけない) と思ったら | ---- 0番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |
| だめ (もっと勉強をしないといけない) と思ったら | ----- 1番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |
| もう少し (もうちょっと勉強しないといけない) と思ったら | ----- 2番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |
| よい (完璧でもう勉強しなくても大丈夫) と思ったら | ----- 3番の | <input type="checkbox"/> | にチェック |

**今日の表紙は、ご家族の方へのお願いが書かれていますので、
自宅へ持ち帰って手渡してください。**

支援者からのメッセージ (No.8): 岡山大学教育学部 准教授 寺澤孝文

今週は、岡山大学教育学部長、岡山県生涯学習課の課長さんなどからいただいた、支援のメッセージを掲載してきましたが、今日は、再度、ご家族の方へお願いがありますので、ご家族の方へ手渡してください。

【ご家族の皆様へのお願い】

現在、玉中において、新しい学習ドリル支援を開始しております。この支援に対しては、岡山県に限らず、他県の学校からも、全校的に導入してほしいという要請をいただいている他、玉中学校区の小学校で、この学習支援を導入することを検討しています。

ただ、予算が限られるため、一気にそれを広げることは難しい状況にあります。そこで、この実践と研究に、地元しゅげんの企業様や商店様などから財政的な支援をいただけないかと考えています。具体的には、**岡山大学へ寄付金をお寄せいただき、それにあわせて、このドリル用紙の紙面を通じて、生徒やその家族のみなさんへのメッセージや励ましの言葉などを伝えていただくことを考えています(「がんばって!」といった1行程度のメッセージでも結構です)。**企業様には、まさに目に見える地域貢献になると考えられますし、**寄付金控除などのメリットもあります。**

将来的には、地域の方の声なども載せて、地域全体として地元の子どもの教育を支援していける窓にできればとも考えています。ただ、当面は、財政的な面で基盤を構築する必要があり、寄付という方法を検討している状況にあります。

このような趣旨にご賛同いただける企業もしくは商店、もしくは個人の方がありましたら、是非、以下まで、ご連絡をお願いいたします。



岡山大学 教育学部 准教授 寺澤孝文

FAX : 086-251-7755 (教育学部共用) E-Mail : terasawa@cc.okayama-u.ac.jp

研究室にいないことが多いため、FAX などでお問い合わせください。あらためて連絡を差し上げます。

このドリル教材の作成は、岡山大学の経費によってまかなわれています。

| | | 全然だめ | ← | → | よい |
|---------------|------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| | | 0 | 1 | 2 | 3 |
| | | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (01) 「境」目 | 「さかい」め | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (02) 「肥」を入れる | 「こえ」をいれる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (03) 家「路」 | いえ「じ」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (04) 養「蚕」 | よう「さん」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (05) 五「穀」 | ご「こく」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (06) 「縦」断 | 「じゅう」だん | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (07) 「賀」正 | 「が」しょう | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (08) 「重」複 | 「ちょう」ふく | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (09) 一「里」づか | いち「り」づか | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (10) 平「易」 | へい「い」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (11) 無事に「勤まる」 | ぶじに「つとまる」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (12) 風「下」 | かざ「しも」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (13) 消「息」 | しょう「そく」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (14) 時間が「空く」 | じかんが「あく」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (15) 五「穀」 | ご「こく」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (16) 大「河」 | たい「が」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| (17) お「社」に参る | お「やしる」にまいる | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

やる気向上プロジェクト**玉学!****おまたせ! ことばの読みテストです**

番号: 20070001

氏名: 1年A組担任

テスト番号: 01

これは、第01サイクル目のテストです

漢字の読みのテストをします。表紙をめくると下の例にあるように、熟語や文章が出てきます。その中で、「」で囲まれている漢字を含む熟語や言葉の読みを、右側の空欄へ書き入れてください。左側の文章すべてをひらがなにする必要はありません。熟語やまとまった言葉の読みのみでいいので、書き入れていってください。後で、自分で答えあわせをしてもらいます。自分の本当の実力を調べるテストですから、できなくても問題はありません。問題用紙はすべて人によって違いますから、ほかの人と成績を比較することはできません。自分だけの実力を知ることが目的ですから、正直にやっていってください。

| | |
|-----------|------|
| (00) 「玉」学 | たまがく |
| (01) 「岡」山 | おかやま |
| (02) 「玉」野 | たまの |

| | |
|---------------|--|
| | |
| (01) 苦勞を「分かつ」 | |
| (02) 運を天に「任す」 | |
| (03) 「仁」愛 | |
| (04) 「預」金 | |
| (05) 気「位」 | |
| (06) 「竹」林 | |
| (07) 「元」来 | |
| (08) 「潔」白 | |
| (09) 重「貴」 | |
| (10) 「羽」音 | |
| (11) 「問」屋 | |
| (12) 「嚴」重 | |
| (13) 「昼」夜 | |
| (14) 重い「病」 | |
| (15) 定「規」 | |
| (16) 「郷」里 | |
| (17) 「節」目 | |

テストの解答と自己採点・評定用紙

番号：20070001

氏名：1年A組担任

テスト用紙との対応番号：01 - 05

これは、第01月
05日目のテストの解答です

まずテスト用紙との対応番号を確認してください。表紙をめくるとテスト用紙と同じ順番で熟語とその読みが出てきます。まず、それぞれの熟語について、正解できたかできなかったかのチェックをしてください。下の例のように、正解していたら○の に、間違ってしまったら×の にチェックを入れてください。続いて、その熟語を読む自分の実力を、下の基準で判断して、右の当てはまる に例のようにチェックを入れてください。

(言葉の読みに対する自分の実力の評価基準)

- 全然だめ** (もっともっと勉強をしないといけない) と思ったら ----- 0番の にチェック
- だめ** (もっと勉強をしないといけない) と思ったら ----- 1番の にチェック
- もう少し** (もうちょっと勉強しないといけない) と思ったら ----- 2番の にチェック
- よい** (完璧でもう勉強しなくても大丈夫) と思ったら ----- 3番の にチェック

| | | | | | | | |
|------------|------|------------------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|------------------------------------------|-------------------------------|------------------------------------------|
| (00) 「玉」学 | たまがく | ○ <input type="checkbox"/> | × <input checked="" type="checkbox"/> | 0 <input checked="" type="checkbox"/> | 1 <input type="checkbox"/> | 2 <input type="checkbox"/> | 3 <input type="checkbox"/> |
| (021) 「岡」山 | おかやま | ○ <input type="checkbox"/> | × <input checked="" type="checkbox"/> | 0 <input type="checkbox"/> | 1 <input checked="" type="checkbox"/> | 2 <input type="checkbox"/> | 3 <input type="checkbox"/> |
| (02) 「玉」野 | たまの | ○ <input checked="" type="checkbox"/> | × <input type="checkbox"/> | 0 <input type="checkbox"/> | 1 <input type="checkbox"/> | 2 <input type="checkbox"/> | 3 <input checked="" type="checkbox"/> |

全然だめ ←-----→ よい

| | | ○ | × | 全然だめ | ←→ | | | よい |
|---------------|-------------|--------------------------|-------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----|
| | | 0 | 1 | 2 | 3 | | | |
| (01) 苦勞を「分かつ」 | くろうを「わかつ」 | <input type="checkbox"/> | <input checked="" type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (02) 運を天に「任す」 | うんをてんに「まかす」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (03) 「仁」愛 | 「じん」あい | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (04) 「預」金 | 「よ」きん | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (05) 気「位」 | き「ぐらい」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (06) 「竹」林 | 「ちく」りん | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (07) 「元」来 | 「がん」らい | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (08) 「潔」白 | 「けっ」ぱく | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (09) 重「責」 | じゅう「せき」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (10) 「羽」音 | 「は」おと | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (11) 「問」屋 | 「とん」や | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (12) 「厳」重 | 「げん」じゅう | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (13) 「昼」夜 | 「ちゅう」や | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (14) 重い「病」 | おもい「やまい」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (15) 定「規」 | じょう「ぎ」 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (16) 「郷」里 | 「きょう」り | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |
| (17) 「節」目 | 「ふし」め | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | |